

第 53 回沖縄県新型コロナウイルス感染症対策本部会議

議事メモ

日 時：令和 2 年 9 月 23 日(水) 13：15～14：10

場 所：県庁 6 階 第 1・2 特別会議室

1 参加者

玉城 知事、謝花 副知事、島袋 政策調整監、
金城 知事公室長、池田 総務部長、金城 企画振興統括監、松田 環境部長、
宮沢 県警本部長、名渡山 子ども生活福祉部長、大城 保健医療部長、長嶺 農林水産部長、
嘉数 商工労働部長、渡久地 文化観光スポーツ部長、金城 土木企画統括監、
伊川 会計管理者、金城 教育長、我那覇 病院事業局長、棚原 企業局長、
糸数 保健衛生統括監、真栄城 医療企画統括監

2 報告事項

(1) 沖縄県内における新型コロナウイルス感染症患者の発生等について

- 総括情報部から新規陽性者発生情報や療養状況等について報告された。
 - ✓ 当日分の集計が間に合わないため、前日（9/22 集計）分までの資料にて、新規陽性者の状況を説明した。
- 病院事業局から、各県立病院に入院している新型コロナウイルス感染症患者の状況等について報告があった。
 - ✓ この連休中に大きな変動はなかった。
 - ✓ 今後は介護施設等における対策が必要と考えており、県立病院から施設等に出張PCRを実施することについて検討しているところである。

(2) 米軍基地内における新型コロナウイルス感染症患者の発生等について

- 総括情報部から米軍基地内の陽性者発生情報について報告があった。
 - ✓ 9/11 以降、米軍基地内における新規陽性者が確認されていなかったが、この連休中に軍人軍属等及び米軍基地従業員の新規陽性者が確認された。

(3) 沖縄県内及び全国の感染状況について

- 総括情報部から資料に基づき、警戒レベル判断指標の状況及び本県の「直近 1 週間の人口 10 万人あたり新規感染者数」が 4.67 で全国ワースト 4 位であることについて報告された。

- ✓ 警戒レベルの判断指標のほとんどの指標において、少しずつ増加している傾向がみられる。
- ✓ 県内各地域ごとの感染者の推移について、取りまとめたところ、宮古、八重山地域は押さえ込みつつあるが、那覇市や浦添市、沖縄市等は引き続き注意が必要であるように見える。

(4) 宿泊施設の運用状況について

- 総括情報部から那覇市内、宮古地区、八重山地区で運用している宿泊料用施設の利用状況等について報告があった。

(5) 沖縄県緊急事態宣言後の状況について

- 総括情報部からKDDI Location Analyzer のデータを利用して作成した滞在人口分析について報告があった。
- ✓ 繁華街、商業地、空港のいずれの地点においても3月と比べた人出は減少しているものの、緊急事態宣言の期間中と比べると最近は増えつつある。

(6) クラスターの発生状況について

- 総括情報部から県内においてクラスターの発生が確認されている施設や、当該クラスターに関連する陽性者の数等について報告があった。

3 議題

(1) 新型コロナウイルス感染症対策：警戒レベル判断指標の状況について

- 現在の警戒レベル判断指標の状況の確認、及び4連休中の影響を見極める必要がある等の理由から、警戒レベルは引き続き第3段階とする案が説明された。
- ✓ 連休の影響を見極めるには、2週間は必要かもしれない。一方で第3段階が固定化すると県経済に直結することも考慮すると、少なくとも今週いっぱい、連休の影響を見極める必要がある。
- 警戒レベルは引き続き第3段階にあることを確認した。

<主な意見>

- 企画部から、航空機の予約状況について、航空会社から聴取した内容について報告

があった。

- ✓ 7月の連休と同等の予約状況となっているが、昨年と比べると大幅に予約が落ち込んでいる状況である。

➤ 文化観光スポーツ部から、TACOや沖縄観光コンベンションビューロー等と連携している状況について報告があった。

- ✓ TACO等と協力し、来訪者に対してチラシやマスクを配布する取り組みを実施した。SNSも活用している。

- ✓ 沖縄観光を呼びかける知事のメッセージ動画を撮って公開している。

- ✓ 連休中、那覇空港のサーモグラフィーで発熱が確認された人は1人もいなかった。

➤ 近日中に病院長会議を開催し、次の感染拡大も見据えた上で、医療フェーズについて協議する予定であることが報告された。

➤ 警戒レベルが第2段階に引き下げられた場合を想定して実施する対策の内容（案）について、各部局において検討を進める必要があることが確認された。

➤ 同様に、沖縄県主催イベント等実施ガイドラインを、国の制限緩和に沿って見直し、警戒レベルが第2段階に引き下げられた際に適用することとしているが、見直しの内容についても、各部局においても検討を進める必要があることが確認された。

➤ 議会会期中であるため、対策本部会議を開催することが困難な場合は、知事決裁により、警戒レベルの引き下げや、警戒レベルに応じた実施例、イベントガイドラインの見直し等を決定する必要があることも確認された。

3 閉 会

- この後、知事コメントを記者発表することを確認し、閉会とした。